

# けんせつフェア北陸 2023 in 金沢

－ インフラDXが明日を変える －

## 出展募集要領

■開催日時：2023年 **10**月 **4**日(水) 10:00～17:00  
**5**日(木) 9:00～16:00

■開催場所：石川県産業展示館4号館(石川県西部緑地公園内)

〒920-0361 石川県金沢市袋畠町南193番地

申込期限：2023年 **4月28日**(金) 必着



# 1. 開催概要

---

## ■開催目的

建設事業については、人口減少・高齢化、自然災害の頻発・激甚化、国際競争力の強化、環境への対応といった課題に対応しながら、地域住民の理解と協力のもと、既存社会資本の有効活用、技術開発によるコスト縮減等も併せて行うことにより、安心して暮らしやすい社会の実現や美しい国づくりなどを目指して一層の推進が求められている。

国土交通省では、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取り組みである i-Construction(アイ・コンストラクション)を推進してきたところである。

また、新型コロナウイルス感染症発生を契機として、デジタル技術を活用して、社会資本や公共サービスを変革するとともに、業務、組織、プロセスや働き方等を変革するインフラ分野のDX(デジタル・トランスフォーメーション)の取り組みを進めている。

「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」は、産・学・官の優れた新技術・新工法を一堂に集め、建設技術者の技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場とし、建設技術の一層の高度化や、より広範囲な技術開発へとつなげ、積極的な活用促進を通じての地域づくり、建設業における担い手確保の広報を目的に開催するものである。

---

■名 称：「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」

■サブタイトル：「みて、ふれて、知る 新技術・新工法」

■キャッチフレーズ：「インフラDXが明日を変える」

■開催日時：2023年 10月4日(水) 10時00分～17時00分  
(9時30分～9時50分 開会式)  
10月5日(木) 9時00分～16時00分

■開催場所：石川県産業展示館 4号館

〒920-0361 石川県金沢市袋畠町南 193 番地

TEL：076-268-1121 / FAX：076-268-1153

URL：<https://ishikawa-odekake.jp/westpark/facilities/santen/>

■入 場 料：無 料

■来場対象者：官公庁職員、建設関係技術者、学生、一般来場者

■来 場 者：5,000人(過去実績・目標)

【アクセス図】



○JR金沢駅から

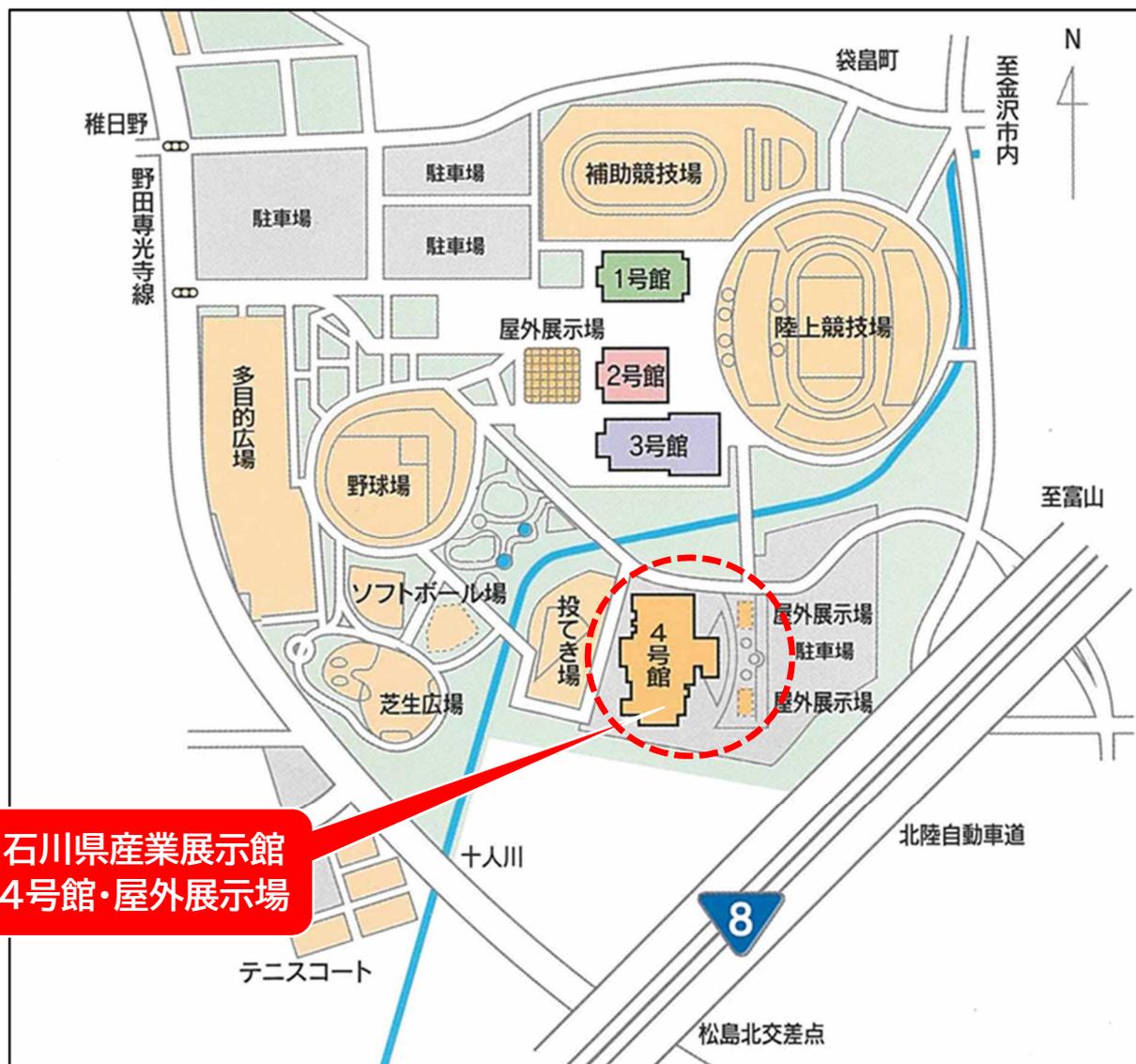
北鉄バス 金沢駅西口「下安原・済生会病院」行き乗車、「袋畠西部緑地公園前」下車 徒歩5分

金沢駅東口「西部緑地公園(済生会病院)」行き乗車、「西部緑地公園」下車 徒歩5分

タクシー 15分

○北陸自動車道 金沢西インターから車で5分

【会場位置図(西部緑地公園内)】



## ■主催：「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」実行委員会(26 機関・団体)

<北陸地方建設事業推進協議会 構成機関・団体>

国土交通省北陸地方整備局／石川県／富山県／新潟県／新潟市／中日本高速道路株式会社金沢支社  
東日本高速道路株式会社新潟支社／一般社団法人日本建設業連合会北陸支部

一般社団法人日本道路建設業協会北陸支部

一般社団法人石川県建設業協会／一般社団法人富山県建設業協会／一般社団法人新潟県建設業協会

<その他 機関・団体>

金沢市／一般社団法人日本建設機械施工協会北陸支部／一般社団法人北陸土木コンクリート製品技術協会

一般社団法人建設コンサルタンツ協会北陸支部／一般社団法人建設電気技術協会北陸支部

一般財団法人日本建設情報総合センター北陸地方センター／北陸地質調査業協会

一般社団法人日本埋立浚渫協会北陸支部／一般社団法人新潟県融雪技術協会

一般社団法人日本橋梁建設協会北陸事務所

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部

北陸PC防雪技術協会／一般財団法人新潟県建設技術センター／一般社団法人北陸地域づくり協会

## ■共催：「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」(40 機関・団体)

<建設産業団体>

一般社団法人日本建設業連合会／一般社団法人新潟県建設業協会／一般社団法人富山県建設業協会

一般社団法人石川県建設業協会／一般社団法人建設コンサルタンツ協会／一般社団法人新潟県測量設計業協会

一般社団法人富山県測量設計業協会／一般社団法人石川県測量設計業協会／北陸地質調査業協会

一般社団法人日本道路建設業協会北陸支部

<教育機関>

新潟大学／長岡技術科学大学／長岡工業高等専門学校／新潟工業高等学校／新発田南高等学校

富山大学／富山県立大学／富山工業高等学校／桜井高等学校／高岡工芸高等学校／南砺福野高等学校

金沢大学／金沢工業大学／石川工業高等専門学校／小松工業高等学校／金沢市立工業高等学校

翠星高等学校／羽咋工業高等学校／石川県立大学

<行政機関>

北陸地方整備局／新潟県／新潟県教育委員会／富山県／富山県教育委員会／石川県

石川県教育委員会／新潟市／新潟労働局／富山労働局／石川労働局

## ■協賛：2 企業(2021 年実績)

## ■後援：26 機関・団体(2021 年実績)

## 2. 出展にあたって

「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」の開催目的である、「新技術の活用・普及」に結びつく、より効果的な技術を下記4点の内容により出展を募集します。

- ① 最新の技術にこだわらず、北陸特有の技術や、更に普及を進めたい技術
- ② 建設技術の進歩のすばらしさがわかり、未来に期待がもてるような最先端技術
- ③ 学生への企業情報提供
- ④ その他開催目的に合致する出展内容

### ■出展技術等の掲載

出展者名・出展技術・出展技術概要等を「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」のホームページに掲載する予定です。

### ■展示方法

展示にあたっては、来場者の安全確保と隣接出展者への影響等に十分配慮し、来場者にとって快適な展示構成に努めて下さい。

小間内へは原則として来場者が自由に出入りできる構成とし、「ふれて」(操作・操縦等)の体験・体感ができる等の工夫を凝らして下さい。

### ■出展テーマ

出展技術(工法など)は、技術毎に「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」のテーマ別の出展テーマを申請していただきます。

出展テーマは下表に示す「安全・安心」・「自然・文化」・「連携・活力」の3テーマより、選択して下さい。(複数回答不可)

【出展テーマとテーマ別技術例】

出展テーマ	技術例等
「安全・安心」	① 水害・土砂災害・地震等の自然災害からの克服技術 ② 事前防災・減災等に関する技術 ③ 降積雪時の生活・交通の安全性向上技術 ④ 安全・快適に暮らせる生活環境の実現に向けた技術 ⑤ 社会インフラの効率的な維持管理を可能とする技術 例：土石流発生検知システム／落石防止技術／免振・耐震に関する技術／冬季道路交通の安全確保技術／ロボット等を活用した点検・モニタリング・診断技術／補修・補強技術
「自然・文化」	① 自然環境を保全・継承しながら、美しく豊かな自然との共生を図る技術 ② 歴史・文化資源を保全しつつ、現代的な都市機能を融合させる技術 ③ 地球環境への負荷の軽減、脱炭素社会実現と生活環境改善の技術 例：アスファルト舗装・排水性舗装の再生技術／建設副産物・リサイクルに関する技術／河川水などの水域環境改善技術／脱炭素社会実現に向けた次世代エネルギー・自然エネルギーの利活用に関する技術
「連携・活力」	① 拠点都市の機能強化、地域内外との交流・連携強化を補う技術 ② 公共交通機関等による地域活性化に関する技術 ③ 都市内交通の円滑化やエネルギーの安定供給が図れる技術 ④ 居住環境を維持し、魅力的で質の高い都市空間を実現する技術 ⑤ 建設現場の生産性向上、インフラ分野のDXを推進し、魅力ある建設現場を創出する技術 例：施工現場等あらゆる情報の共有化システム／業務の効率化・デジタル化などの情報通信技術／遠隔地などに対応した無線LANの長距離化技術

## ■ 出展申込方法

別添の「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」出展申込書に必要事項を記入の上、お申込み下さい。

## ■ 出展申込の流れと申込先及び提出期限

### (1) 出展申込の流れ

「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」のホームページから所定の『出展申込書』をダウンロードしてください。

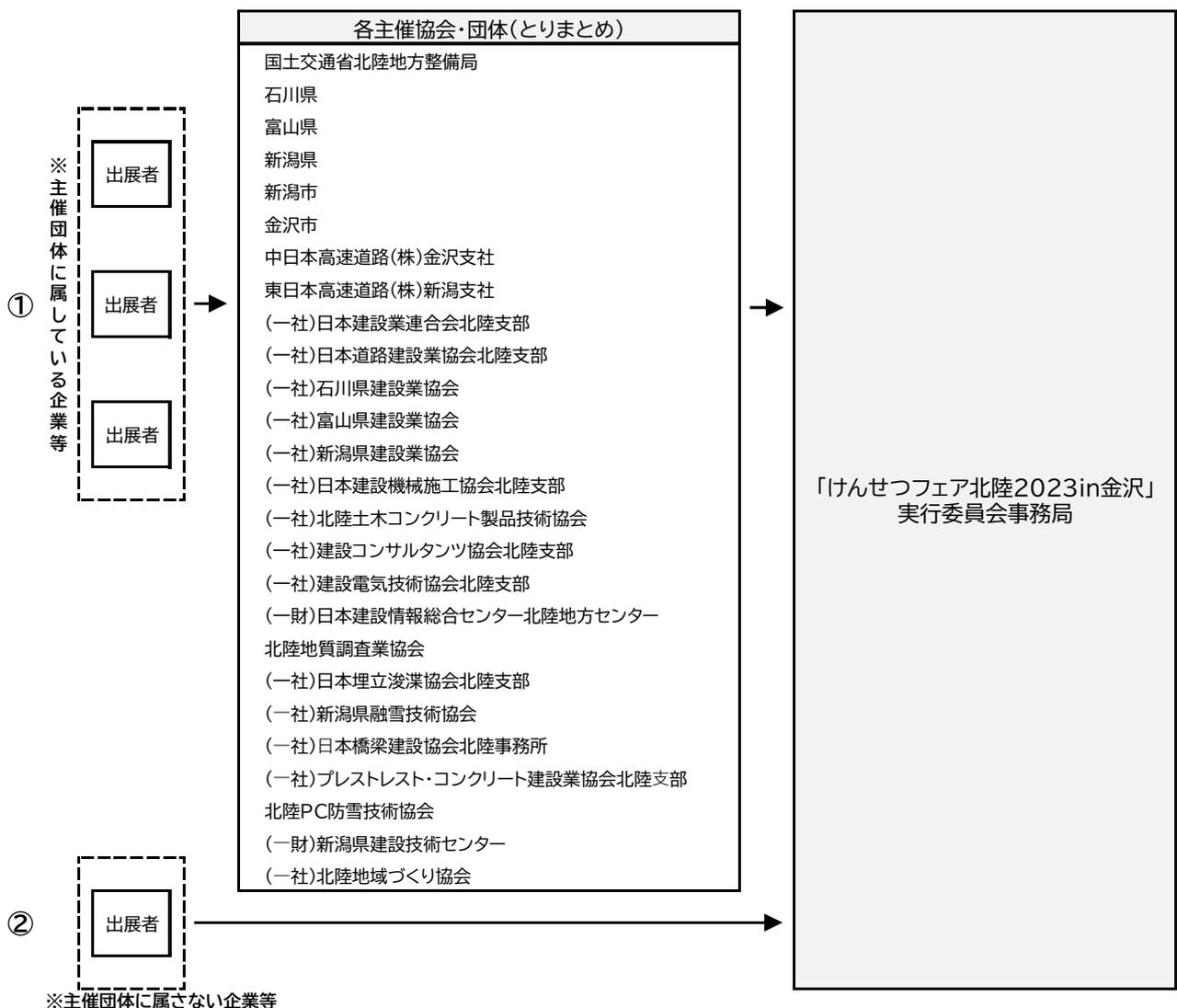
#### ① 主催機関・団体に属する出展者

- ・ 申込みは、出展者が加入する主催機関・団体等を通じてお申し込み下さい。
- ・ 申込みを受けた主催機関・団体は、出展者からの申込書を取りまとめ、「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」実行委員会事務局(以下「けんせつフェア事務局」という)まで、メールまたは郵送にて提出して下さい。

#### ② 主催機関・団体に属さない出展者

- ・ 「けんせつフェア事務局」まで、直接お申し込み下さい。

【出展申込の流れ】



## (2) 申込先(問い合わせ)及び提出期限

申込先 (問い合わせ)	「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」実行委員会 事務局  〒950-1101 新潟市西区山田2310-5  国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所内 担 当 技術情報管理官(新技術担当) 施工調査・技術活用課 技術活用係  TEL:025-231-8036  E-Mail : <a href="mailto:hokugi-info@hrr.mlit.go.jp">hokugi-info@hrr.mlit.go.jp</a>
申込期限	2023 年 <b>4</b> 月 <b>28</b> 日(金) <b>必着</b>

- 注) 1. 出展を申込される企業・団体の所在地が、日本国内にあることが条件になります。  
2. 各主催機関・団体を通じて申込みを行う場合は、協会・団体から「けんせつフェア事務局」への提出期間を考慮し、余裕を持ってお申込み下さい。  
3. 提出期限後の申込みには対応できない場合がありますのでご注意ください。  
4. 提出期限までに各提出先へメールにて提出して下さい。  
提出されるファイル形式は、エクセル版(出展申込書)で提出して下さい。  
また、ファイル名は「出展者名」+「申込書」を命名したファイル名として下さい。  
(例)ファイル命名：『北陸技術株式会社 申込書.xlsx』  
出展者名：北陸技術株式会社の場合  
※グループ出展、共同出展の場合には、代表(窓口)の出展者名として下さい。  
5. 出展申込書に書ききれない連絡事項等がある場合は別紙に記入の上、申込書に添付して提出して下さい。

### ■ 出展の採択について

6月上旬に開催予定の「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」第2回実行委員会で決定後、各協会・団体を通じて各出展者へご連絡いたします。

なお、「けんせつフェア事務局」に直接お申込みされた出展者には、「けんせつフェア事務局」より直接ご連絡いたします。

出展了承の連絡を受けた出展者は、出展費の半額(前納分)を「けんせつフェア事務局」指定の口座に振込んでいただき、入金が確認された段階で、正式な出展承認となります。

なお、残金(後納分)は、開催後に改めて「けんせつフェア事務局」より各出展者へご請求します。

ただし、屋内展示の簡易展示小間の出展者は全額を前納期限までの入金となります。

### ■ 開催までのスケジュール

出展申込から申込後のスケジュールは次頁の【開催までの概略スケジュール(予定)】を参照して下さい。

なお、出展申込後の概略スケジュールは予定ですので、若干の変更が生じる場合があります。

【開催までの概略スケジュール(予定)】

年月	動画配信	出展者	主催機関・団体・協賛社	けんせつフェア事務局
2022	12月			開催準備 (実施計画等検討・確定)
2023	1月			
	2月			・実行委員会承認 出展募集公開
	3月	出展申込 2月下旬(予定) }	出展募集・受付 2月下旬(予定) }	申込内容確認 展示技術・展示品確認 展示配置検討
	4月	申込期限 4月28日	申込期限 4月28日	
	5月			
	6月	出展・内容・展示品 詳細検討・各種準備・製作など 出展費納入(前納分) 納入期限 6月末日		・実行委員会承認 採択通知 送付 出展費(前納分)請求 ・出展説明用動画製作 (事前収録・編集・配信準備)
	7月	プレゼン動画作成 (申込者のみ) プレゼン動画 提出期限 7月末日	出展説明用 動画視聴 (搬入・搬出、留意事項、各種申請書提出など)	出展説明用動画配信 プレゼン用動画確認
	8月	申請書類 作成・提出 装飾オプション 搬入車両など }		申請書類確認
	9月			開催可否判断 (開催1カ月前)
	10月	プレゼン動画公開	展示品搬入・小間装飾 搬出・後片付け	会場設営・準備 撤去・後片付け
	11月			開催結果取りまとめ 決算報告資料作成
	12月		出展費納入(後納分) 負担額・協賛金 }	出展費(後納分)請求 ・実行委員会決算承認後 出展費・負担金・協賛金 納入確認・管理・精算
2024	1月			

### 3. 出展技術のプレゼンテーション

本フェアで展示されている技術をより多くの来場者に知ってもらい、建設関係者(産・学・官)の「技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場」「建設技術の一層の高度化や広範囲な技術開発の促進」に繋げることを目的に展示技術のプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは希望する出展者のみとし、展示する技術の発表を基本とします。

#### ■プレゼンテーションを希望される出展者

- ・プレゼンテーションを希望する出展者は出展申込書に記入して下さい。
- ・プレゼンテーションは事前収録によるWeb配信とし、「けんせつフェア北陸」のホームページに公開します。
- ・プレゼンテーションの動画時間は、1出展者 15分程度を予定しています。
- ・プレゼンテーション動画の公開(配信)は、本フェア開催の2週間前から開催後の翌月末を予定しています。

動画公開(配信)：令和5年9月20日～11月30日

注) 1. 本フェア会場で対面方式のプレゼンテーションは実施しません。

2. 申込み多数の場合には、「けんせつフェア事務局」で発表時間、プレゼン対象者などを調整させていただく場合もあることをあらかじめご承知おき下さい。

3. プレゼンテーションを申込みされた出展者には、別途、「展示技術プレゼンテーション」動画作成要領(仮称)をご案内しますので、要領に基づき動画作成を行って下さい。

4. プレゼンテーション動画は、開催2週間前からの配信を予定しています。

小間内での体験等の紹介や事前PRなども動画に組み入れることも可能です。出展者の方々の積極的なPRをよろしくお願ひします。

※リクルート用の企業PRを含むことも可能です。

## 4. 展示小間及び出展案内看板等について

展示場所は、屋内展示(4号館)と屋外展示場(4号館前(北面・南面))とします。

### ■屋内展示(基本小間)

<基本展示小間>(本要領 P11「標準図」を参照)

- ・展示小間は会場全体で統一感を持たせ、簡素化を図るために以下に示す「標準展示小間」を基本とします。
- ・展示は小間内(展示有効面積内)とし、原則1出展者1小間とします。
- ・2小間以上が必要な出展者は、小間数に応じた出展費となります。

**\*出展費=基準出展費×小間数**

- ・システムパネルによる小間分けとします。
- ・展示物等は原則として小間内に納まるものとします。
- ・展示小間内(展示有効面積内)に収まらない展示物(実物・模型等)の展示は、「けんせつフェア事務局」と個別協議となります。

<展示面積>

- ・展示有効面積：9m<sup>2</sup>(幅3,000mm×奥行き3,000mm)  
(間仕切り部：幅3,000mm×奥行き2,000mm×高さ2,500mm)

<標準装備品>(「けんせつフェア事務局」施工：出展費に含まれます)

- ・システムパネル(幅1,000mm×高さ2,500mm)・・・7枚(鏡面カラー白色)
- ・正面パラペット(幅3,000mm×高さ300mm)・・・1枚(正面：表記部高さ200mm)
- ・側面パラペット(幅1,000mm×高さ300mm)・・・2枚(左右面)
- ・小間番号(幅600mm×高さ200mm)・・・1枚(統一デザイン)
- ・出展者名(幅2,400mm(最大)×高さ200mm)・・・1枚(統一書体：黒色ゴシック)
- ・テーブル(幅1,800mm×奥行き450mm)・・・1台(白布付き)
- ・パイプ椅子・・・1脚
- ・蛍光灯(40W)・・・1本(設置箇所：パラペット裏)
- ・コンセント(2口)・・・1個(500Wまで)

<出展案内看板>(本要領 P11「出展案内看板図(パラペット表示部)」を参照)

(1)出展案内看板の製作・設置

- ・出展案内看板は、装飾に統一感を持たせるため、同一規格のパラペット型看板を「けんせつフェア事務局」で準備・設置します。

(2)出展者名の表示について

- ・出展者は正面パラペットを利用し、出展者名を表示します。
- ・出展者名は黒色・ゴシック体の統一書体を標準装備品とします。  
ただし、出展者の専用ロゴや文字(文字色含む)はオプション扱いとなります。
- ・出展者名、専用ロゴの準備、製作、貼付等は出展者負担(出展費に含まれない)で行って下さい。
- ・出展者名は表示部(W2,400mm×H200mm)の範囲内で表示して下さい。

~~~~~  
注) 1. 正面パラペット型案内看板の「出展者名表示部」は「小間番号表示部」を除く範囲となります。

2. システムパネルの間仕切り不要(区画のみ)および標準仕様の「出展者名」が不要であっても出展費は減額されません。

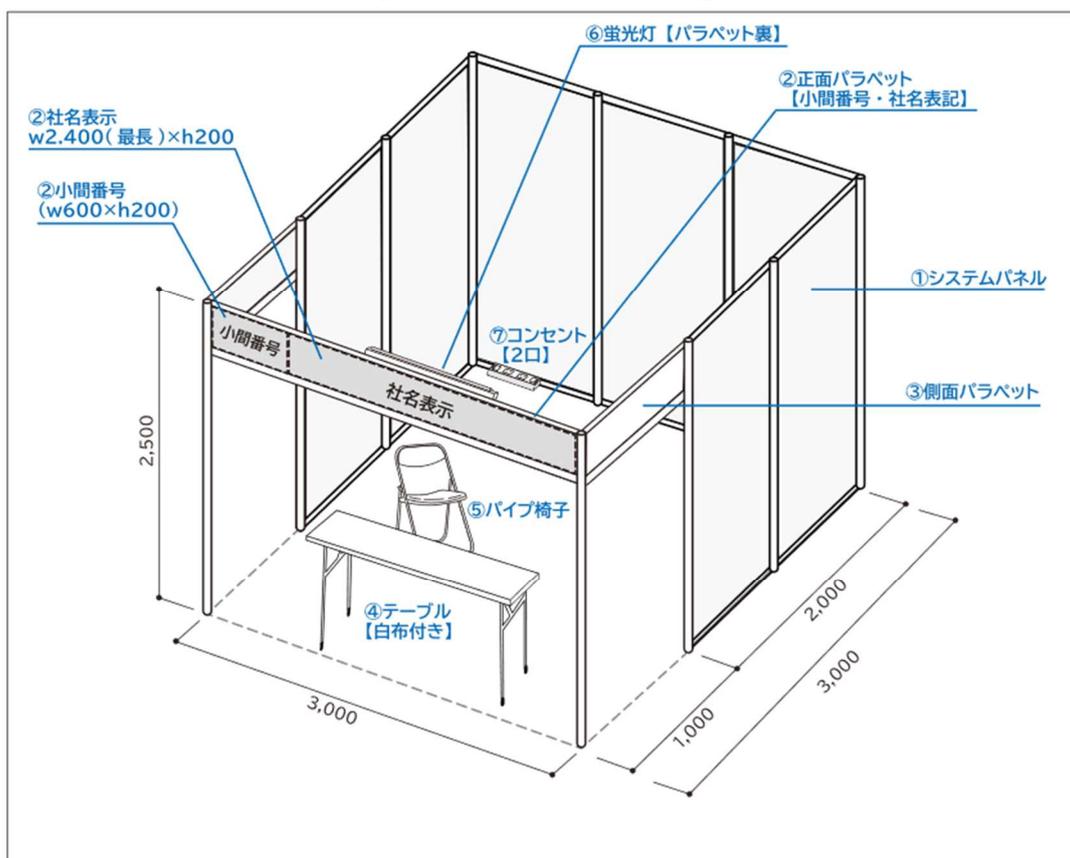
~~~~~

## <角小間>

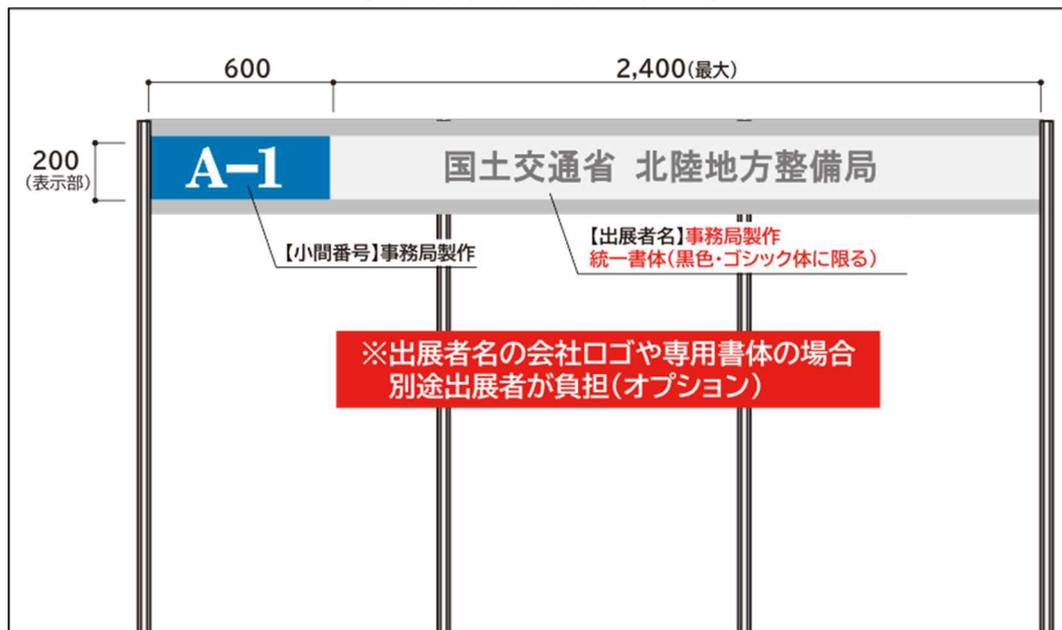
- ・屋内展示を希望される出展者で角小間を希望される場合には、出展申込書に記入して下さい。
- ただし、会場レイアウトや角小間を希望される出展者数により希望に沿えない場合もありますことをあらかじめご了承下さい。

=====

【屋内(基本小間) 標準図】



【小間番号・出展者名 標準図】



## ■屋内展示(簡易小間)

### <簡易展示小間>(本要領 P12「標準図」を参照)

- ・「展示する商材がない」または「少ない」「予算が限られている」などの出展者に対応するため、ポスター、パンフレットの設置だけの簡易展示小間を設定します。
- ・展示小間は会場全体で統一感を持たせ、簡素化を図るために以下に示す「簡易展示小間」を基本とします。
- ・展示は1出展者1小間とします。(2小間以上のお申込みはできません。)
- ・展示品はポスター掲示、パンフレット設置、テーブル上に設置できる程度の軽量の模型などに限ります。

### <展示面積>

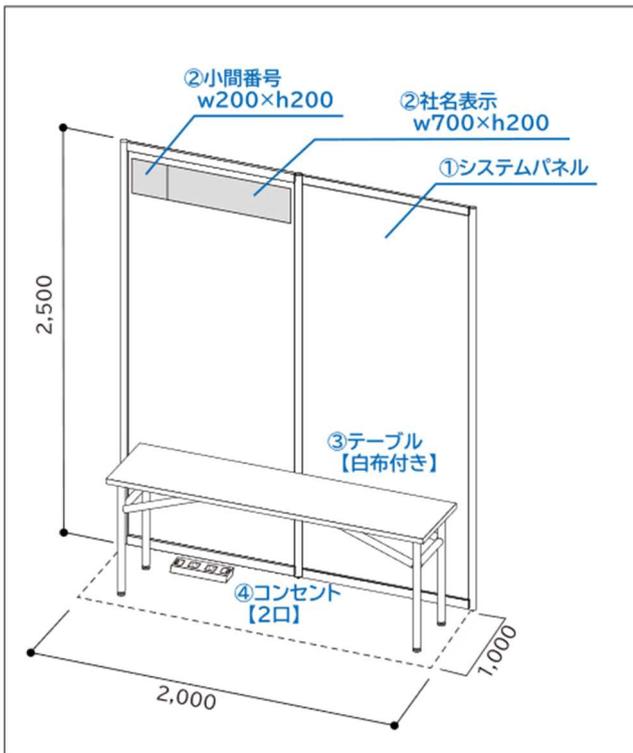
- ・展示有効面積：幅 2,000mm(背面)×(奥行き 1,000mm 程度)

### <標準装備品>(「けんせつフェア事務局」施工：出展費に含まれます)

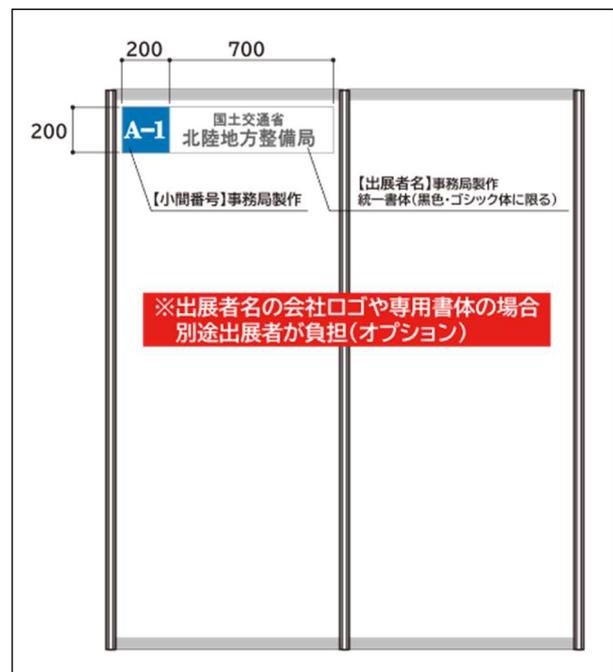
- ・システムパネル(幅 1,000mm×高さ 2,500mm)・・・ 2枚(鏡面カラー白色)
- ・小間番号(幅 200mm×高さ 200mm)・・・ 1枚(統一デザイン)
- ・出展者名板(幅 700mm×高さ 200mm)・・・ 1枚(統一書体：黒色ゴシック)
- ・テーブル(幅 1,800mm×奥行き 450mm)・・・ 1台(白布付き)
- ・コンセント(2口)・・・ 1個



【屋内(簡易小間) 標準図】



【小間番号・出展者名 標準図】



## ■屋外展示(基本区画)

### <基本展示区画>(本要領 P13「標準図」を参照)

- ・展示は区画内とし、原則1出展者1区画とします。
- ・屋外区画は「標準テント」1張りとスペース(区画)渡しとなります。
- ・展示物等は原則として区画内に納まるものとします。
- ・2区画以上が必要な出展者は、区画数に応じて出展費が増額します。

**\*出展費=基準出展費×区画数**

### <展示面積>

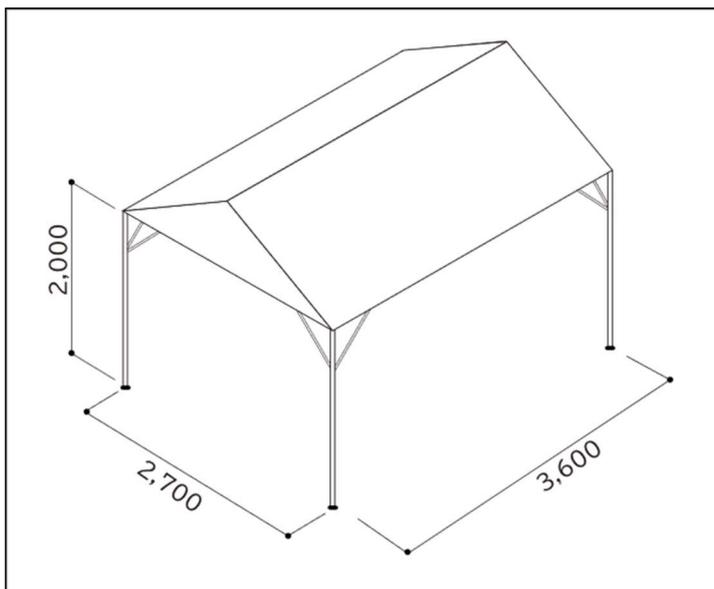
- ・展示有効面積：100m<sup>2</sup>(幅 10,000mm×奥行き 10,000mm)
- ※区画渡しとなります。

### <標準装備品>(「けんせつフェア事務局」施工：出展費に含まれます)

- ・展示テント(横 3,600mm×奥行 2,700mm×軒高 2,000mm)・・・1張
- ・小間番号・出展者名(高さ 900mm(板面 600mm×600mm))・・・1枚(自立式看板)

- ~~~~~
- 注) 1. 標準展示テント以外のサイズに変更する場合には、「けんせつフェア事務局」までご相談下さい。  
 ただし、テントの大きさ変更に伴う、差額は出展者の負担となります。
2. 標準テントが不要であっても出展費は減額されません。
3. テントは横四方幕が標準となります。固定方法はウエイト固定になります。
4. 標準テントは1区画あたり1張りとし、区画内での設置となります。
- ~~~~~

【標準図(テント)】



【小間番号・出展者名 標準図(自立看板)】



## 5. 出展に関する注意事項等について

### ■電気通信設備

#### (1)電気設備工事

- ① 一次電気工事・・・1小間の出展費に含まれる電気工事  
(「けんせつフェア事務局」施工)  
一次電源：1小間につきコンセント1個(差込 2口)、蛍光灯1本  
※単相 100V/500W まで標準(無料)
- ② 二次電気工事・・・出展費に含まれないオプション電気工事(出展者別途施工)  
一次電源以外の照明および電気容量、電気器具の追加(コンセントなど)  
※単相・三相200Vつなぎ込み等

#### (2)小間内電気工事(二次幹線工事)の注意事項

- ① 電気工事を行う作業者は、作業中には必ず電気工事法に基づく免状を携帯していなければ施工できません。
- ② 100V 照明関係の配線は、1台が15A以上の器具は1回路毎に分岐し、その他は15A毎に1回路として分岐スイッチを設けて下さい。
- ③ 白熱電球等発熱する機器は、可燃材との接触しないようにして下さい。
- ④ 配線コードは、必ずテープ等で固定し、コードの流し引きは行わないで下さい。
- ⑤ 配線に使用する電線は必ず規格品を使用し、ビニールの平行線は使用しないで下さい。使用電線はFケーブル及びキャプタイヤケーブルを使用して下さい。
- ⑥ 小間内のネオン設備は一切禁止します。
- ⑦ スリムライン(管径 20mm、15.5mm の蛍光灯)はトランス器具を必ず設置して使用し、配線は他の低圧配線造営材と離して下さい。
- ⑧ 蛍光灯・高圧水銀灯は、コンデンサー付きのものを使用して下さい。
- ⑨ 小間内電気装備のスイッチに入れるヒューズは、必ず適正品を使用し、銅線などを使用しないで下さい。
- ⑩ 配線工事における、共バサミ・タコ足配線は固く禁じます。
- ⑪ 施工に当たっては、火災及びその他の危険・人体・財物の損傷などをあらゆる事故防止に万全の注意を払って下さい。
- ⑫ 電源異常や事故による停電または電圧低下によって実演出展物や装置・器具等を損傷した場合は、その責任を負いかねますので出展者は事故防止のため、定電圧(小間内では100V±5%を設定します)、定周波数でなければ実演できない出展物には、事前に必要な保護装置(安定化電源等)を施して下さい。
- ⑬ 小間内で発生した電気事故は速やかに「けんせつフェア事務局」まで連絡して下さい。

#### (3)通信設備工事

- ① 本フェアの会場施設(4号館)には、公共の無線LAN(Wi-Fi)を備えていません。(ソフトバンクWi-Fiスポットとなっておりますが、利用条件は各自で確認して下さい)
- ② インターネット通信が必要な出展者は、無線Wi-Fiルーター等をご検討下さい。  
会場内でのインターネット回線工事は原則禁止です。

## ■出展品について

- ① 「けんせつフェア事務局」は、準備期間及び会期中は適宜巡回するとともに、夜間は会場内を施錠するなど会場全体の保全対策を講じますが、各小間内の保護については、出展者自身の責任において行って下さい。
- ② 出展者は会期中、自社の小間内に担当係員を常駐させ、出展物等の保安全管理を行って下さい。
- ③ 主催者は開催期間及びその準備、撤去時における展示物・金品の盗難、紛失、損傷、輸送事故、来場者の取り扱い不注意などの損害について、いかなる賠償責任も負いません。
- ④ 輸送、展示を含めて、事前に保険(対人損害賠償保険など)に加入しておくことをお勧めします。
- ⑤ 会期中の退場時には小間内の展示品等には養生を施して下さい。場合によっては、展示品を持ち帰るなどの処置を行って下さい。

## ■事故防止及び責任について

- ① 出展者は、出展物の搬出入・展示・実演・撤去などを行う際は、事故発生防止に努めて下さい。
- ② 「けんせつフェア事務局」は、出展者が行う作業について必要と認めた際は、事故発生防止のための処置を命じ、その作業の制限や中止を求める場合があります。
- ③ 出展者自身の行為により発生した事故または損傷については、当該出展者の責任となりますので、十分に注意願います。
- ④ 出展小間内での展示品・装飾物の転落や落下等による事故については、当該出展者の責任となりますので、安全管理には万全を期して下さい。

## ■出展内容・活動に関する制限等について

- ① 物品販売は禁止します。その他開催趣旨にそぐわない場合(公序良俗に反する出展内容等)は、申し込みを受理した後であっても主催者の判断により出展をお断りする場合があります。
- ② 開催当日または準備期間において上記①の事実が判明した場合、主催者は出展の停止、または出展内容や出展方法等についての勧告及び制限をすることがあります。
- ③ 出展物の実演方法は自由ですが、会期中主催者が会場管理に支障を生じると認めたときは、実演の制限や禁止を求めることがあります。特殊な実演内容については、出展確定後、事前に「けんせつフェア事務局」に相談して下さい。
- ④ 展示場所は主催者が許可する特別なものを除き、4号館屋内の展示会場および4号館正面の屋外展示場(北面・南面)のみとします。
- ⑤ 通路(展示有効面積外)への椅子のはみ出し、椅子の持ち出し、通路上での実演、商品紹介等はできません。なお、許可なくこれらの場所での活動を行った場合は、主催者の判断により出展の停止及び制限をすることがあります。

## ■小間内の装飾について

- ① 装飾資材を使用するときは、不燃性、準不燃性、難燃性の材料を使用して下さい。  
単板、合板シナベニヤ、プリントベニヤを使用する場合は厚さに関係なく、すべて浸漬加工により防燃性を有するもの(「防災」ラベル貼付)を使用して下さい。

「防災合板及びカーテン類」



「防災カーペット」



- ② 小間内で音や光を発する場合には、隣接小間に迷惑がかからないよう、音量や光量を調節して下さい。
- ③ 装飾・施工及び撤去作業の際に発生した**廃材、屑等は施工者あるいは出展者自身で必ず持ち帰って下さい。**
- ④ 天井からのワイヤー吊りは原則としてできません。造作物はすべて床からの自立式構造のものにしてください。  
なお、屋内展示会場の**床面、壁面、柱面にコンクリート釘またはドライピット釘を打ち込むことはできません。**万一それらへの損傷、汚損等が発生した場合、修復費用は出展者に負担していただきます。
- ⑤ 特別装飾を行う際の造作物の高さは、**原則として2.5m以内**とします。  
造作物の高さがやむを得ず2.5mを超えてしまう場合は、出展が確定した後に事前に「けんせつフェア事務局」に申請していただきます。この場合でも**高さの上限は4.5m以内**となります。
- ⑥ 小間の天井張り及び屋根の施工など**密閉空間の造作は禁止となります。**特に、単なる演出効果を狙ったものやルーバー等、天井の代替が可能となるものは禁止します。

## ■火気・危険物の取り扱いについて

- ① 金沢市火災予防条例により、石川県産業展示館4号館の屋内展示では裸火(炎・火花または発熱部が外部に露出している火)の使用、また、**危険物(可燃性ガス等)の持ち込みは原則禁止**です。
- ② ①に関し、設備の規模、周辺状況、安全対策の状況によっては一定の承認条件のもとに禁止行為の解除が認められる場合があります。
- ③ 禁止行為の解除は、出展確定後に「けんせつフェア事務局」にて一括して管轄消防署に申請しますので、消防署の許可を得た上で使用可能となります。
- ④ 防災設備及びこれに係わる工事費等は出展者負担となります。

## ■搬入・搬出について

- ① 出展物等の搬入・搬出のスケジュールについては、出展申込みが決定した段階後に「けんせつフェア事務局」で調整し、ご連絡いたします。
- ② 運送業者へ委託した**搬入・搬出作業については、必ず出展者が現場で立会い、指示を行って下さい。**運送業者のみの搬入・搬出は禁止します。
- ③ 「けんせつフェア事務局」は**展示品等の受取代行を行いません。**現地での受領は必ず出展者が行って下さい。
- ④ 展示品等の搬入・搬出等に要する費用は出展者の負担となります。

- ⑤ 小間内の後片付け・撤去作業は会期終了時間以降(1日目：17時／2日目：16時)の開始となります。  
作業の開始は必ず事務局からの合図を受けてから始めていただきます。(厳守)

## ■費用区分について

- ① 屋内展示小間(基本小間、簡易小間)および屋外展示区画の標準装備品(出展費に含まれている備品等)と別途、出展者が負担となるものを以下に示しています。標準装備品は共通経費によって「けんせつフェア事務局」が施工・設置を行いません。
- ② 展示品の設置、装飾及び電気設備の追加等に係わる工事・費用は、出展者の負担となります。

【費用区分表：屋内展示(基本小間及び簡易小間)】

区分	種 別		費用区分	
	基本小間	簡易小間	出展費に含まれる	出展者別途負担
展示小間	・背面パネル3枚 ・左右間仕切りパネル4枚	・背面パネル2枚	○	
	・テーブル1台(白布付き) ・パイプ椅子1脚	・テーブル1台(白布付き)	○	
	・装飾に係わる仮設	・装飾に係わる仮設		○
	・展示品準備・設置	・展示品準備・設置		○
出展表示	・パラペット ・小間番号	・小間番号	○	
	・出展社名表示 (黒色・ゴシック体に限る) ・出展者名表示 (特殊ロゴや文字の使用など)	・出展社名表示 (黒色・ゴシック体に限る) ・出展者名表示 (特殊ロゴや文字の使用など)	○注)1	△注)2
電気設備	・2口コンセント1個 ・蛍光灯1本(パラペット裏) (電気容量：500Wまで)	・2口コンセント1個 (電気容量：500Wまで)	○	
	・二次電気工事(追加工事) 小間内配線工事 コンセント追加 電気容量増加(500W以上)	・二次電気工事(追加工事) 小間内配線工事 コンセント追加 電気容量増加(500W以上)		○
インターネット通信	・手配および契約	・手配および契約		○

注) 1. 出展社名表示は統一書体(ゴシック体・黒色)に限り、出展費に含まれます。

2. 特殊ロゴや文字(色変更含む)など、標準仕様以外を使用される場合には、別途、出展者負担(製作・設置含む)になります。

【費用区分表：屋外展示】

区分	種 別	費用区分	
		出展費に 含まれる	出展者 別途負担
展示区画	・標準テント(1.5間×2間) 横四方幕(白)、ウエイト固定	○	
	・装飾に係わる仮設		○
	・展示品準備・設置		○
出展看板	・自立式看板 (小間番号・出展者名表示用)	○	
	・出展者名(黒色・ゴシック体に限る)	○注1	
	・出展者名(特殊ロゴや文字の使用など)		△注2
電気設備	・電気工事全般		○
インター ネット 通信	・手配および契約		○

注) 1. 出展社名表示は統一書体(ゴシック体・黒色)に限り、出展費に含まれます。

2. 特殊ロゴや文字(色変更含む)など、標準仕様以外を使用される場合には、別途、出展者負担(製作・設置含む)になります。

■出展費について

- ① 出展に際し、本フェアの運営等に必要の出展費用を負担していただきます。
- ② 出展費用(前回「けんせつフェア北陸 in 新潟 2021」と同額)は以下を予定しています。

【屋内展示】 基本小間：1小間(9㎡) **16万円**

簡易小間：1小間(2㎡) **5万円**

【屋外展示】：1区画(100㎡) **11万円**

- ③ 出展費用には、会場施設及び標準展示小間の設営・撤去、電気供給の一次電気工事、印刷物(ポスター・チラシ等)の作成、会場交通誘導など、本フェアを円滑に実施するための必要な経費が含まれています。

【出展費の計算】

出展費の算出は小間数(または区画数)による。

①屋内展示：1小間の基本出展費(16万円)に小間数を乗じた金額 (例)16万円×2小間=32万円

②屋外展示：1区画の基本出展費(11万円)に区画数を乗じた金額 (例)11万円×2区画=22万円

※屋内展示の簡易小間は1出展者1小間に限ります。

注) 出展費は出展者数や材料費の高騰などにより、変更となる場合がありますので、あらかじめご了承をお願いします。

## ■出展費の支払いについて

- ① 出展費用は前納分として出展費の約半額(前納分)を支払い期日( 6 月末)までにお振り込みいただきます。ただし、屋内簡易展示小間は全額前納となります。
- ② フェア開催後に精算額が確定した段階で残額の後納分(支払い期日：12 月末)を振り込んでいただきます。
- ③ 前納分および後納分ともに、出展申込書に記載された住所・宛名に金額を記した請求額を郵送にて送付いたします。なお、いずれも振り込み手数料は出展者負担となります。

### (出展費納入例)

- ・ 屋内(基本小間) 1小間の場合 前納分－8万円 / 後納分－8万円
- ・ 屋内(簡易小間) 1小間 前納分－5万円(全額前納)
- ・ 屋外区画 1区画の場合 前納分－6万円 / 後納分－5万円

## 6. 出展に関する補償等について

### ■補 償(中止基準含む)

- ① 出展者が、実行委員会の運営施設又は展示会場の設備及び人身などに損害を与えた場合は、その補償は出展者の責任となり、実行委員会は一切責任を負いません。
- ② 出展者は、その従業員・関係者及び出展者が手配した代理店・装飾、運送会社等の不注意などによって生じた損害について、責任を負うものとします。
- ③ 天災・悪天候などを原因とするその他不可抗力により、本フェアの開催が困難と判断した場合、主催者は開催を延期または中止することがあります。その場合の中止によって生じた損害について主催者はいかなる賠償責任も負いません。

#### ④ 天災・悪天候等による開催中止の判断について

##### (1)前日時点での開催中止

- ・本フェア実行委員会が判断し、開催前日の夕方時点での中止決定について、各出展者にメールを送信し、電話で連絡いたします。
- ・本フェアホームページにてイベント中止の案内を掲載します。

##### (2)前日に開催中止とならなかった場合の判断基準

- ・当日朝の気象情報に基づいて下記の通り判断します。

会場周辺の気象情報	対応	留意事項
開催前日の夕方に予測されている。 「開催地に台風接近の予報」 「大雨・強風による災害のおそれ」 「暴風特別警報、大雨特別警報」	前日に中止判断	・各出展者にはメールにて通知し、順次電話連絡をする。 ・対外に向けては、本フェアホームページにて開催中止の案内を掲載する。
開催当日に以下が発表されている。 「1時間あたり30mm以上の雨量」 「風速10m以上の風」 「暴風特別警報、大雨特別警報」	中止判断	・各出展者にはメールにて通知し、順次電話連絡をする。 ・対外に向けては、本フェアホームページにて開催中止の案内を掲載する。
上記以外の天候	通常通りの開催	・会場の状況により開催中止とすることもあります。 ・前日までの天候により、会場が使用不可能と判断される場合は中止とし、上記と同様の対応をとります。

- 注) 1. 悪天候により、2日間ともに中止となった場合のみ後納分の一部を返金対応とします。  
2. 会場周辺の気象状況により、開催時間を変更する場合があります。その場合の出展費の返金対応は致しません。  
3. 気象情報は「石川県金沢市付近の天気」で決定します。悪天候が予想される場合には、最新の気象情報を確認して下さい。  
4. その他、地震、事故等による災害が起こった場合や、開催会場が使用できなくなった場合には開催中止となる場合があります。

#### ⑤ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、開催を取り止める場合もあります。

**開催1カ月前(2023年9月4日頃)を目処に当該時期の感染状況等により開催可否の判断を行います。**

新型コロナウイルス感染に関して、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点処置」等の宣言などを踏まえて開催可否の判断を行います。

開催1カ月前以降の開催までの期間は、政府や開催地(石川県・金沢市)の方針を鑑み判断します。**開催中止に伴う損失補償は行いません。**

#### ⑥ 開催中止になった場合でも、それまでの**準備等(印刷費・資機材・人員手配)に要した必要経費等が必要となりますので、前納分に関しては返金されません**ので、ご了承下さい。

- ⑦ 出展者の都合による、出展確定後の取消・解約は原則として認めません。  
万一、出展の取消・解約があった場合は、理由の如何を問わず、それまでに納入された出展費(前納分)は返金されませんので、ご了承願います。

【前納分】 屋内(基本) 8万円/1小間・屋外6万円/1区画  
【全 額】 屋内(簡易) 5万円/1小間

#### 【出展費に関する解説(補足説明)】

現在、「けんせつフェア北陸 2023 in 金沢」(以下「本フェア」という)の基本的方針は開催する方向で、準備を進めております。(第1回実行委員会で承認済み)

しかしながら、今後の新型コロナウイルスの国内拡大が著しく、イベント開催が危ぶまれた際の対応指針をご説明いたします。

政府および開催都市(石川県・金沢市)の判断によるイベント等の中止が発令される、もしくは現在以上に感染が急速に拡大した場合などには、開催を中止します。

上記の状況により、やむをえない中止が決定された場合は、以下とします。

通常、いかなる場合においても返金は致しかねることを規定としておりますが、今回の世界的な健康被害が広がるような状況でのやむをえない中止を考えるにおいて、可能な限りのご返金を検討してまいりました。

出展費の返金については、中止決定時期により返金額が変動いたします。

中止決定時期によって、すでに手配が完了している運営費用内容が異なるためです。

本フェアは、皆様からの出展費でイベント運営費の殆どをまかなっております。

また、開催への準備業務および広報資料作成(ポスター・チラシ等)を行ってきていることから、出展費(前納分)の返金ができかねます。

大変心苦しい決断ではございますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。

#### ■開催中止：50%(後納分の請求なし) 1ヵ月前の開催判断時点

屋内基本小間：8万円/屋内簡易小間：5万円/屋外小間：6万円

なお、本フェア事務局からの出展確定通知以降から開催前に、出展者自身の判断において出展を取り止める場合には返金対応はできかねますので、あらかじめご了承ください。

今後の状況を注視しつつ、イベント開催についての判断を行います。

何卒ご理解をいただき、出展についてのご判断をお願いいたします。

#### ■法的保護等

- ① 本フェアにおけるアイデアの模倣及び商談などに関するトラブル等について、実行委員会は一切の責任を負いません。
- ② 新アイデアを利用した製品・商品などの出展については、本フェア出展前に特許庁への出願をお奨めします。
- ③ 出展内容は、一般公開となりますので、特別なノウハウなどについての法的保護(工業所有権などの手続き)は、出展者の責任において対応して下さい。

#### ■その他

- ① 申込小間数、出展品目及び主催団体の加盟有無を勘案した上で、「けんせつフェア事務局」にて会場の小間配置を決定しますので、あらかじめご承知おき下さい。  
変更の申し出及び小間割りの苦情等は一切受けつけません。
- ② 出展者はわかりやすい小間構成と、パソコン、VTR、小間内プレゼンテーション、資料配布、名刺交換など来場者の理解を深めるような具体的なアプローチ方法を工夫してください。なお、会場内での物品販売は禁止とします。

## 7. 出展申込書について

別添の出展申込書は、以下の「記入に際しての注意事項」を、よくお読みいただき『出展申込書』に必要事項を記入し、提出して下さい。

### 【 記入・提出に際しての留意事項 】

- \* 『出展申込書』の淡青色セルの部分は直接入力、淡黄色セルはプルダウン(▼)またはボタンのクリックの選択入力となります。
- \* 『出展申込書』は手書きではなく、データでの提出をお願いします。
- \* データで提出いただく際に PDF データに変換せず、Excel データで提出して下さい。
- \* 提出データは『出展者名+申込書』を命名したファイル名をお願いします。  
(命名例)『北陸技術株式会社 申込書.xlsx』  
なお、グループ出展や共同出展のファイル名は代表(窓口)の出展者名として下さい。

### 1. 出展者・申込者の申請

#### (1)出展形式

- ・「①単独出展」「②グループ出展」「③共同出展」の該当ボタンを選択して下さい。

#### (2)出展者名

- ・正式な企業・団体名・ホームページアドレスを記入して下さい。
- ・上記の「(1)出展形式」で「②グループ出展」または「③共同出展」を選択された出展者は出展する全ての企業・団体名を記入して下さい。(以下記載例)

<グループ出展>の場合	●○○グループ ◇◇◇◇(株)/(株)△△/○○○(株)/(株)▽▽▽▽▽ ※グループ内で出展するすべての企業・団体名を記入して下さい。 ※冒頭にグループ名、続けて企業・団体名を /(半角スラッシュ)で区切って表記
<共同出展>の場合	●◇◇◇◇(株)/(株)□□□/☆☆☆☆☆☆協会 ※企業・団体名を /(半角スラッシュ)で区切って表記
※法人格は、省略名表記で統一します。(掲載スペース上、法人格を表記しない場合もございます。)	
【表記例】 株式会社⇒(株) 一般社団法人⇒(一社) 国立大学法人⇒(大) 合同会社⇒(同) 有限会社⇒(有) 一般財団法人⇒(一財) 国立研究開発法人⇒(国研)	

#### (3)申込者名

- ・正式な企業・団体名を記入して下さい。
- ・申込者名に入力された企業・団体名(担当者所在地)宛てに出展費の請求書を送付します。
- ・「①単独出展」で上記の「(2)出展者名」と同一名となる場合でも記入をお願いします。

#### 【グループ出展・共同出展について】

- 注) 1. グループ又は共同で出展を申込み場合は、代表企業・団体の窓口となる申込者名を設定していただきます。
2. 出展に関する一切の連絡は代表企業・団体の窓口となる申込者へ行います。
3. 会場内の表示やガイドブック等に表示する出展者名は、同じ小間番号で異なる出展者名(企業・団体名)の掲載はできません。複数小間の申込みの場合も同様です。

4. 小間毎に表示を変えたい場合には、グループで複数小間一括の申込みではなく、企業・団体別にお申込み下さい。

(4)担当者氏名・所属部署・役職

- ・上記の「(3)申込者名」の担当窓口となる担当者氏名、所属部署、役職を記入して下さい。

(5)所在地・E-mail・TEL・FAX

- ・上記の担当窓口となる担当者の所在地、E-mail、TEL、FAX を記入して下さい。
- ・本社、本部等の所在地(都道府県)はプルダウン(▼)より選択して下さい。
- ・請求書送付や「けんせつフェア事務局」からの連絡の際に必要な情報となるので、日中および確実に連絡がとれる情報を記入して下さい。
- ・E-mail アドレスに用いられる、ピリオド(.)／アンダーバー(\_)／ハイフン(-)などの紛らわしい記号は正確に記入をお願いします。

(6)所属する機関・団体(主催)

- ・本フェアの主催機関・団体に属する出展者は該当ボタンを選択して下さい。
- ・主催機関・団体に属さない出展者は「主催機関・団体に属さない」の該当ボタンを選択して下さい。

(7)過去の「けんせつフェア北陸」出展回数

- ・本フェア(北陸)の過去の出展回数を分かる範囲で該当の回数ボタンを選択して下さい。

## 2. 出展小間の希望

- ・屋内(基本小間)展示または屋外展示の希望する展示場所の「必要小間(区画)数」をプルダウン(▼)より選択して下さい。
- ・屋内(簡易小間)展示を希望される場合は、「出展希望」ボタンを選択して下さい。  
ただし、1出展者1小間に限ります(複数小間の出展はできません。)
- ・必要小間(区画)数を申込みいただきますが、会場の都合等により希望の小間(区画)数を調整させていただきます場合もございますので、あらかじめご了承下さい。
- ・屋内(基本小間)展示および屋外展示の両会場での出展を希望される場合には、両会場の「必要小間(区画)数」をプルダウン(▼)より選択して下さい。
- ・屋内(基本小間)展示を希望される出展者は「角小間希望」の該当ボタンを選択して下さい。
- ・屋内(簡易小間)展示については、角小間の希望はできません。配置場所は事務局一任です。
- ・角小間を希望された場合でも、会場レイアウトや角小間希望数により希望に沿えない場合もありますことをあらかじめご了承下さい。

- 注) 1. 会場の都合上、小間数の調整をお願いする場合があります。その際はできるだけ多くの企業・団体が出展できるよう、ご協力をお願いします。
2. 出展小間の配置は、出展技術、規模、会場構成等を考慮し、事務局で決定します。
3. 出展者は、事務局で決定した小間の位置変更、第三者への転売・譲渡・貸与、出展者相互の小間の交換は厳禁となります。

### 3. 出展技術の申請

- ・「①出展テーマ」は、「安全・安心」「自然・文化」「連携・活力」の3分野よりプルダウン(▼)で選択して下さい。
- ・「②希望エリア」は、「2. 出展小間の希望」で記入した「屋内」「屋外」をプルダウン(▼)で選択して下さい。
- ・「③出展技術名」は、出展技術の名称を **25文字以内**で記入して下さい。  
なお、出展技術名を記入すると自動でルビが振られますが、実際の読み方と異なる場合には、ふりがなの編集で修正して下さい。

ふりがなの編集は以下を参考に行ってください。

「③出展技術名」のセルを選択し【ホーム】タブ→【フォント】グループ→(右端下)▼プルダウンより「ふりがなの編集」を選択し、修正して下さい。



- ・「④NETIS 登録番号」は、前後の識別番号(HR-および-VR など)をプルダウン(▼)より選択し、中央のセルには該当する6桁の番号を記入して下さい。  
なお、NETISの登録期間が終了した技術は記入しないで下さい。
- ・「⑤インフラ分野のDX(デジタル・トランスフォーメーション)」の該当有無は出展技術が該当する場合にプルダウン(▼)より選択して下さい。  
「インフラ分野のDX」該当技術は、屋内会場は小間の正面パラペット、屋外会場は自立看板に表示します。  
また、当日配布するガイドブックと会場マップにロゴマークを表示します。

【参考：インフラ分野のDXに関する技術】

#### インフラ分野のDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進(国土交通省)

- 新型コロナウイルス感染症対策を契機とした非接触・リモート型の働き方への転換と抜本的な生産性や安全性向上を図るため、5G等基幹テクノロジーを活用したインフラ分野のDXを強気に推進。
- インフラのデジタル化を進め、2023年度までに小規模なものを除く全ての公共工事について、BIM/CIM活用への転換を実現。
- 現場、研究所と連携した推進体制を構築し、DX推進のための環境整備や実験フィールド整備等を行い、3次元データ等を活用した新技術の開発や導入促進、これらを活用する人材育成を実施。

技術例：BIM/CIM等3次元データ活用技術、AR/VRによる災害のバーチャル体験技術、建設機械の遠隔操作技術、遠隔現場臨場技術など

注) 上記のインフラ分野DXに該当有りとして申請する場合は、展示技術の活用による業務の変革内容をPRすることをご検討願います。

- ・出展技術が「⑥体験型」展示に該当する場合にプルダウン(▼)より選択して下さい。

本フェアは「みて、ふれて、知る」をサブタイトルに開催します。

「ふれて」の体験・体感型の展示を予定されている出展者は、上記を選択し、予定される体験型展示の内容を「6. 事務局宛の連絡事項(特記事項)」欄にどのような体験を予定されているか簡単に記入して下さい。

- ・「⑦展示技術プレゼンテーション」を希望される場合には、該当する展示技術をプルダウン(▼)より選択して下さい。
- ・プレゼンテーションの対象技術数には、特に制限はありませんが、**出展技術であることと、プレゼンテーション動画は1出展者15分程度で作成することを厳守**して下さい。
- ・**Web配信(事前収録・動画作成)によるプレゼンテーションとします。**
- ・プレゼンテーションを希望された出展者には、**出展の採否通知時に、ご案内する「展示技術プ**

レゼンテーション」動画作成要領(仮称)に従って、動画の作成をお願いします。

注) プレゼンテーション動画の公開(配信)は、開催2週間前(9月20日)から公開し、会期終了後の11月30日までを予定しています。

- ・ 出展技術数(ガイドブック掲載技術)は、**1小間あたり最大で3技術まで**を予定しています。
- ・ 1小間あたり3技術を超えて入力された場合は、**出展申込書の上位No.の1～3の技術をガイドブックに掲載**いたします。
- ・ 「主催構成機関・団体に属さない出展者」の小間配置は代表技術として選択された「出展テーマ」を基本に配置します。
- ・ 2技術以上出展する場合にはメインとなる技術を**代表技術として、最上段(No.1)の枠**に入力して下さい。
- ・ 出展申込み時点で、出展技術名が決定していない場合には、**技術数と展示テーマのみ**を確定し、**出展技術名の後に「(仮)」と記入**して下さい。確定次第、再度、ご提出いただきますので、空白のままで提出しないでください。
- ・ 出展技術名はガイドブックの原稿作成を行う前の**令和5年7月末までは変更が可能ですが、以降については変更不可**となりますのでご注意ください。
- ・ 出展技術名の記入にあたり、以下の【ガイドブック記載に関わる記入ルール】に基づき、掲載いたします。

#### 【ガイドブック記載に関わる入力ルール】

英数字	スペース	読点	スラッシュ	ハイフン	中点	括弧
ABC 123	(空白)	,	/	-	・	()「」

トレードマーク	商標登録マーク	著作権マーク
TM	®	©

- 注) 1. 使用する記号等は上記表内のものに統一します。**すべて半角で記入**して下さい。
2. **括弧を使用する場合は、()または「」のみ**に統一します。  
上記の括弧以外使用しないで下さい。(【】、『』、[ ]など)
3. **トレードマークはガイドブック等では右上に表示**されます。(商標名®)

## 4. 企業情報コーナーの申請

- ・ 学生を対象にした「企業情報コーナー」を設けます。
- ・ 「企業情報コーナー」への参加希望有無の該当ボタンを選択して下さい。
- ・ 「企業情報コーナー」は、**各出展者のリクルート用(企業PR用)のパンフレットを設置**するコーナーです。
- ・ パンフレットは1出展者1種(標準A4版程度)のパンフレットとします。
- ・ 会期中の**パンフレットの補充などの管理は各出展者で行っていただきます**。また、会期終了後に残ったパンフレットは各出展者で確実に持ち帰っていただきます。

## 5. 事務局宛の連絡事項(特記事項)

- ・本連絡事項欄には、以下の事例を参考にご記入下さい。
  - ①小間の隣接配置を希望される場合  
隣接同士の出展者が『出展申込書』を必ずまとめて同日中に送付して下さい。
  - ②展示有効面積外の展示物を希望される場合  
展示品名、大きさ、重量、数量およびその理由を記入して下さい。  
ただし、本案件は「けんせつフェア事務局」との調整が必要になります。
  - ③屋内展示において間仕切りの高さ 2.5mを超える展示品を出展する場合  
展示品名(装飾施工含む)、重量、数量およびその理由も記載して下さい。  
ただし、本案件は「けんせつフェア事務局」との調整が必要になります。
  - ④実演を予定される場合  
どのような実演をどの程度(回数)行うのか記入して下さい。
  - ⑤使用する電気量が標準電気容量(单相 100V/500W まで標準)以上に使用される場合  
使用する展示品名と使用電気量を記入して下さい。
  - ⑥出展料の支払いに関する事。
  - ⑦体験型展示を予定される出展者は来場者にどのような体験を行うのか簡単に記入して下さい。(パソコンによる操作体験、模型・実物の操縦体験など)
  - ⑧その他(事務局への相談事項・確認事項など)

## 8. 新型コロナウイルス感染防止について

---

新型コロナウイルス感染症拡大防止については、感染防止対策が緩和されつつあることから、最新の(一社)日本展示場協会の感染拡大ガイドラインに準拠し、対応することとします。

---

参考：(一社)日本展示場協会の感染拡大ガイドラインについての最新情報



<https://www.nittenkyo.ne.jp/news-covid/>

---

さらに詳しい内容は出展確定後に『出展の手引き』にて、別途ご案内いたします。  
令和5年7月に出展者説明会(事前収録によるオンデマンド配信)を予定しています。  
出展者説明会の配信時期は別途、ホームページにて公開します。

■お問合せ先

「けんせつフェア北陸2023 in 金沢」実行委員会 事務局

〒950-1101 新潟市西区山田2310-5

国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所内

担 当 技術情報管理官(新技術担当) / 施工調査・技術活用課 技術活用係

T E L 025-231-8036

E-Mail hokugi-info@hrr.mlit.go.jp